

用7人。職員数は8人減の472人となる。部長級の異動は次のとおり

管理委員会・固定資産評価審査委員会事務局長)若泰幸雄・昇任▽会計管理者(教育委員会教育部長)松

波警交通課長(西宮警地域1課長)林谷晋▽丹波警生活安全課長(本部分年育成

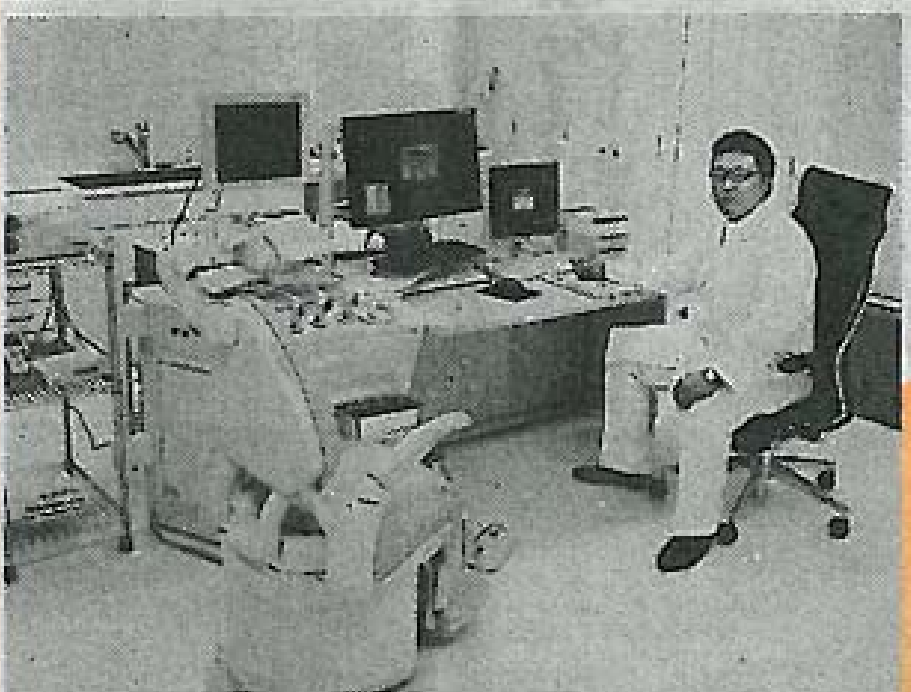
西條賢 転出 (地域福 退職

耳鼻咽喉科が開業

神戸から 丹羽院長 景色気に入る柏原へ

新規開業する丹羽耳鼻咽喉科(柏原町柏原、丹羽正夫院長、0795・73・3387)が4月1日から診察を始める。丹羽院長(36)「神戸市は、子どもから大人まで、肩肘はらずに、耳鼻咽喉科領域で不安なことを何でも相談してもらえようになりたい」と話している。

丹羽院長は、兵庫医大卒、同大の耳鼻咽喉科医局に入局。医局からの派遣で県立柏原病院で2006、07年の2年間、常勤医として働いた。自然が好きで、いなかの景色や空気が気に入り、開業の地に柏原を選んだ。診察室を広く、ゆとりとったほか、遮音性を高め、検査員も一緒に室内に入れる広い聴力検査



新規開業する丹羽耳鼻咽喉科の丹羽院長 = 柏原町柏原で

室を設置。患者の顔を見ながら診察しようと、電子カルテはあえて採用せず、紙カルテを使う。顔面麻ひや扁桃炎、突発性難聴など、点滴が必要な場合も、無理のない範囲で行う。診察時間は、午前9 - 正午(受付)と午後4 -

篠山市自治会会長は、市民が安心して住み続けられる地域を目指し、地域医療を支える気運をつくらうと、市内にある3病院の院長を講師に招いて「『そんやま』の地域医療を語る会」を、28日

7時(同)。木曜と土曜の午後と日曜、祝日休診。

篠山の地域医療 28日に「語る会」 3院長講師に

午後1 生涯学 市網掛 誰でも ギズ 余田洋 念病院 兵庫医 福田能 松本正 伝えス 医療に 地域医 といふ きたい 4月18 795 が、4 した人